

令和 5 年度決算財務諸表について (概要版)

大阪市会計室



©Expo 2025

《目次》

1 令和 5 年度決算 一般会計財務諸表のポイント……………	2
2 貸借対照表（一般会計）：前年度との比較……………	3
3 行政コスト計算書（一般会計）：前年度との比較……………	5
4 キャッシュ・フロー計算書（一般会計）：前年度との比較……………	7
5 一般会計財務諸表からわかること……………	9
6 特別会計財務諸表（概要）……………	13

※ 本書の計数については、表示桁未満を切り捨てて表示しているため、表中の内訳と合計等が一致しない場合があります。

また、グラフ及び表中の割合(%)は、小数第 2 位を四捨五入して表示しています。

※ 本書における特別会計には、公営企業会計及び準公営企業会計は含みません。

1 令和5年度決算 一般会計財務諸表のポイント

(1) 貸借対照表の概要

資産総額：15兆1,541億円（前年度比917億円増）

減価償却による「インフラ資産」の減などがあるものの、有価証券の時価の上昇に伴う「出資金」の増や淀川左岸線（2期）事業に伴う「建設仮勘定」の増などにより、前年度に比べ増加しています。

負債総額：1兆8,978億円（前年度比1,144億円減）

「地方債」の減などにより、前年度に比べ減少しています。

純資産総額：13兆2,562億円（前年度比2,062億円増）

- 資産については、資産総額の約9割を公営住宅、学校、公園などの事業用資産と、道路、河川(堤防等)、港湾施設(防潮堤等)などのインフラ資産が占めています。
- 資産を多く保有しているものの建物などの減価償却が進んでいることから、更新計画などのアセットマネジメント（資産管理）が重要となっています。
- 負債については、負債総額の約8割を事業用資産やインフラ資産などの整備等に関する地方債が占めています。
- 純資産は資産総額の約9割を占めており、過去または現世代の負担により形成されたこれらの資産が、市民生活や行政サービスを支える都市基盤となっています。

(2) 行政コスト計算書の概要

経常費用：1兆6,629億円（前年度比316億円増）

新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の減による「物件費」の減などがあるものの、障がい者自立支援給付費等の「扶助費」の増や万博関連事業費等の「負担金・補助金・交付金等」の増などにより、前年度に比べ増加しています。

経常収益：1兆7,944億円（前年度比189億円増）

「市税」の増などにより、前年度に比べ増加しています。

経常収支差額：1,315億円（前年度比127億円減）

- 経常費用の約8割を市民や他団体等の支出に対する給付・補助などの移転支出的なコストと、物件費などの物にかかるコストが占めています。
- 行政コスト計算書では、官庁会計に比べて収支が良好であるように見えていますが、これは官庁会計では計上している、施設の建設などの投資活動や地方債の償還などの財務活動にかかる経費を含まないことによるものです。

(3) キャッシュ・フロー計算書の概要

行政サービス活動収支差額 2,069 億円、投資活動収支差額▲955 億円、財務活動収支差額▲1,204 億円

前年度末現金預金残高 820 億円、当年度現金預金増減額▲89 億円、当年度末現金預金残高 730 億円

- 行政サービス活動収支差額のプラス及び前年度末現金預金残高によって、資産取得等の投資活動や地方債の償還等の財務活動を支えており、将来世代に負担を先送りしない堅実なキャッシュ・フローマネジメントを行っていることがわかります。

2 貸借対照表（一般会計）：前年度との比較

資 産

資産総額は、減価償却による「インフラ資産」の減などがあるものの、有価証券の時価の上昇に伴う「出資金」の増や淀川左岸線（２期）事業に伴う「建設仮勘定」の増などにより、前年度に比べ **917 億円増加**しています。

○事業用資産

【増減説明】

府営住宅の大阪市への移管による建物及び土地の増加があるものの、土地の売却や建物の減価償却などにより、前年度に比べ 76 億円減少しています。なお、建物等の取得原価に占める減価償却の割合が、前年度から 0.6 ポイント増加し、資産の減価償却が進んでいることが分かります。

【参考】取得原価（前年度比）

- ・土地等 5 兆 1,729 億円（93 億円減）
- ・建物等 2 兆 5,756 億円（477 億円増）
（減価償却累計額）
1 兆 5,852 億円（460 億円増）
（減価償却の割合）
61.5%（0.6 ポイント増）

○インフラ資産

【増減説明】

工作物の減価償却などにより、前年度に比べ 242 億円減少しています。なお、工作物等の取得原価に占める減価償却の割合が、前年度から 1.7 ポイント増加し、資産の減価償却が進んでいることが分かります。

【参考】取得原価（前年度比）

- ・土地等 6 兆 938 億円（79 億円増）
- ・工作物等 1 兆 9,424 億円（13 億円増）
（減価償却累計額）
1 兆 2,549 億円（336 億円増）
（減価償却の割合）
64.6%（1.7 ポイント増）

○建設仮勘定

【増減説明】

淀川左岸線（２期）事業などにより、前年度に比べ 518 億円増加しています。

【資産の部】	令和5年度	令和4年度	増減額
流動資産	4,282	4,093	189
現金預金	730	820	▲ 89
未収金	215	223	▲ 7
貸倒引当金	▲ 112	▲ 114	1
基金	2,687	2,452	235
貸倒引当金	—	—	—
短期貸付金	96	46	49
貸倒引当金	▲ 6	▲ 6	0
その他流動資産	672	672	0
固定資産	147,258	146,530	728
事業用資産	61,632	61,709	▲ 76
インフラ資産	67,813	68,055	▲ 242
重要物品	112	149	▲ 36
リース資産	63	71	▲ 7
ソフトウェア	63	55	7
建設仮勘定	3,763	3,245	518
出資金	11,793	11,148	645
信託受益権	—	—	—
基金	879	881	▲ 1
貸倒引当金	—	—	—
長期貸付金	1,390	1,476	▲ 86
貸倒引当金	▲ 262	▲ 269	7
その他債権	80	83	▲ 2
貸倒引当金	▲ 73	▲ 75	2
資産合計	151,541	150,623	917

○出資金

【増減説明】

有価証券の時価の上昇に伴う評価差額（取得原価と時価との差額）の増などにより、前年度に比べ 645 億円増加しています。

【参考】貸借対照表計上額（前年度比）

- ・関西電力（株）
1,498 億円（616 億円増）

負債総額は、「**地方債**」の減などにより、前年度に比べ **1,144 億円減少**しています。

負債

【単位：億円】

【負債の部】	令和5年度	令和4年度	増減額
流動負債	2,102	2,380	▲ 277
地方債	1,438	1,684	▲ 246
短期借入金	—	—	—
賞与引当金	223	208	14
未払金	35	103	▲ 67
還付未済金	—	—	—
リース債務	24	23	0
その他流動負債	381	360	21
固定負債	16,876	17,743	▲ 867
地方債	13,859	14,747	▲ 887
長期借入金	—	—	—
退職手当引当金	2,099	2,018	80
損失補償等引当金	209	220	▲ 11
長期未払金	463	491	▲ 28
リース債務	38	47	▲ 8
その他固定負債	205	217	▲ 11
負債合計	18,978	20,123	▲ 1,144

○地方債（流動）

【増減説明】

令和 6 年度に償還予定の地方債の減により、前年度に比べ 246 億円減少しています。

○地方債（固定）

【増減説明】

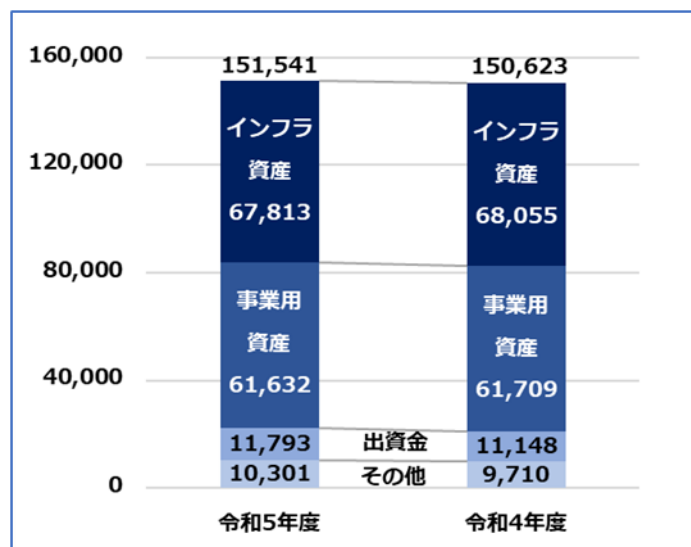
令和 7 年度以降に償還予定の地方債の減により、前年度に比べ 887 億円減少しています。

【純資産の部】	令和5年度	令和4年度	増減額
累積余剰	131,379	129,934	1,445
評価・換算差額等	1,183	566	616
純資産合計	132,562	130,500	2,062
負債及び純資産合計	151,541	150,623	917

純資産

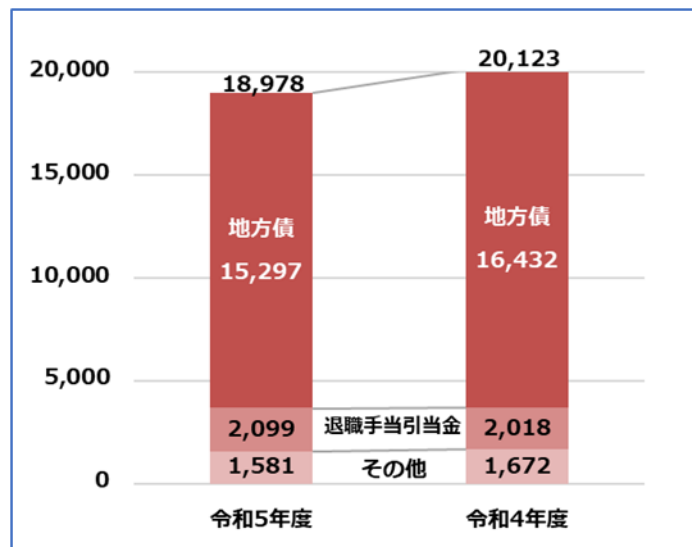
純資産総額は、前年度に比べ **2,062 億円増加**しています。

（単位：億円）



【資産の構成と推移】

（単位：億円）



【負債の構成と推移】

3 行政コスト計算書（一般会計）：前年度との比較

費用

経常費用総額は、新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の減による「物件費」の減などがあるものの、障がい者自立支援給付費等の「扶助費」の増や万博関連事業費等の「負担金・補助金・交付金等」の増などにより、前年度に比べ **316 億円増加**しています。

●人にかかるコスト

【増減説明】

定年引上げに伴う退職金の減などにより給与関係費の減があるものの、給与改定による退職手当引当金繰入額や賞与引当金繰入額の増などにより、前年度に比べ 4 億円増加しています。

●物にかかるコスト

【増減説明】

新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の物件費の減などにより、前年度に比べ 138 億円減少しています。

●移転支出的なコスト

【増減説明】

障がい者自立支援給付費や生活保護費の扶助費の増や、万博関連事業費や新大学キャンパス整備事業費の負担金・補助金・交付金等の増などにより、前年度に比べ 465 億円増加しています。

○資産除売却損

【増減説明】

土地などの売却に伴い発生した損失の減により、前年度に比べ 38 億円減少しています。

○事業再編等に伴う移転損益

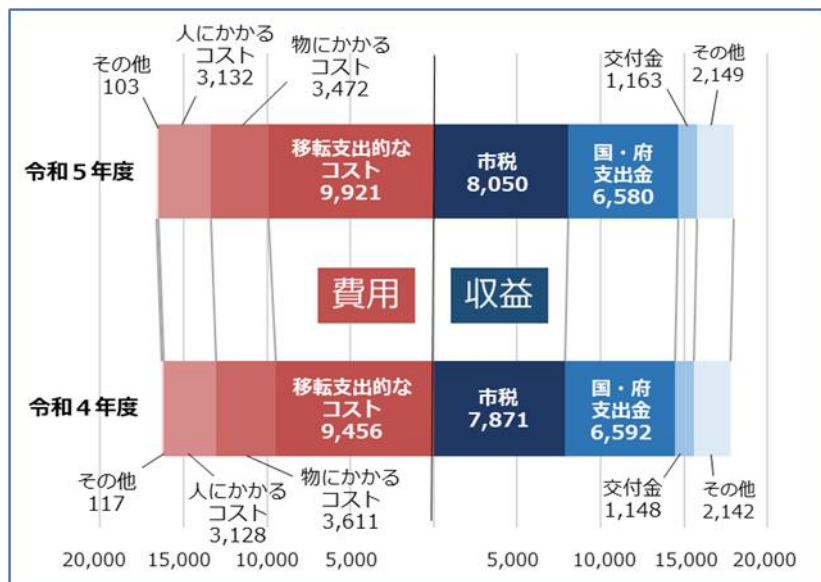
【増減説明】

大阪市立の高等学校等の大阪府への移管に伴う損失の減により、前年度に比べ 341 億円減少しています。

	令和5年度	令和4年度	増減額
【経常費用】	16,629	16,312	316
給与関係費	2,748	2,792	▲ 44
賞与引当金繰入額	217	203	14
退職手当引当金繰入額	166	132	33
物件費	1,829	2,032	▲ 202
維持補修費	665	606	58
減価償却費	977	972	5
支払利息及び手数料	99	112	▲ 13
貸倒損失	0	0	0
貸倒引当金繰入額	14	21	▲ 7
損失補償等引当金繰入額	▲ 11	▲ 17	5
棚卸資産売却原価	—	—	—
扶助費	6,413	6,082	330
負担金・補助金・交付金等	2,245	2,154	91
他会計への繰出金	1,262	1,219	43
その他経常費用	0	0	0

【特別損失】	389	774	▲ 385
資産除売却損	213	252	▲ 38
災害による損失	0	0	0
貸倒損失	—	—	—
出資金評価損	0	0	0
事業再編等に伴う移転損益	30	371	▲ 341
その他特別損失	144	150	▲ 6

(単位：億円)



【経常費用と経常収益の構成と推移】

収 益

経常収益総額は、新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の減による「国・府支出金」の減などがあるものの、「市税」の増などにより、前年度に比べ **189 億円増加**しています。

【単位：億円】

	令和5年度	令和4年度	増減額
【経常収益】	17,944	17,755	189
市税	8,050	7,871	179
地方譲与税	61	61	0
交付金	1,163	1,148	14
地方特例交付金	30	32	▲ 1
地方交付税	457	465	▲ 8
保険料	—	—	—
分担金及び負担金	39	38	1
使用料及び手数料	679	672	7
国・府支出金	6,580	6,592	▲ 11
他会計からの繰入金	23	22	1
棚卸資産売却収入	—	—	—
受取利息及び配当金	73	49	24
その他経常収益	784	800	▲ 15

○市税

【増減説明】

土地の負担調整措置や家屋の新増築などによる固定資産税・都市計画税の増や、納税義務者数の増などによる個人市民税の増などにより、前年度に比べ 179 億円増加しています。

○国・府支出金

【増減説明】

障がい者自立支援給付費などの扶助費の増による国・府支出金の増があるものの、新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の減による国・府支出金の減により、前年度に比べ 11 億円減少しています。

【経常収支差額】	1,315	1,442	▲ 127
【特別利益】	519	128	391
資産売却益	218	98	119
資産受贈益	3	12	▲ 8
事業再編等に伴う移転損益	240	0	240
その他特別利益	57	17	40

○資産売却益

【増減説明】

淀川連絡線跡地や長吉地域東部用地の土地売却による増などにより、前年度に比べ 119 億円増加しています。

【特別収支差額】	130	▲ 646	776
【当年度収支差額】	1,445	796	649

収支差額

経常収支差額は、前年度に比べ **127 億円減少**しています。

○事業再編等に伴う移転損益

【増減説明】

府営住宅の大阪市への移管による建物及び土地などの増により、前年度に比べ 240 億円増加しています。

4 キャッシュ・フロー計算書（一般会計）：前年度との比較

行政サービス活動

行政サービス活動収支差額は、「市税収入」の増などがあるものの、障がい者自立支援給付費等の「扶助費支出」の増や新大学キャンパス整備事業費等の「負担金・補助金・交付金等支出」の増などにより、前年度に比べ**53億円減少**しています。

○市税収入

【増減説明】

土地の負担調整措置や家屋の新增築などによる固定資産税・都市計画税の増や、納税義務者数の増等による個人市民税の増などにより、前年度に比べ 184 億円増加しています。

○国・府支出金収入

【増減説明】

障がい者自立支援給付費などの扶助費の増による国・府支出金の増があるものの、新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の減による国・府支出金の減より、前年度に比べ 11 億円減少しています。

○給与関係費支出

【増減説明】

定年引上げに伴う退職金の減などにより、前年度に比べ 77 億円減少しています。

○物件費支出

【増減説明】

新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費の減などにより、前年度に比べ 202 億円減少しています。

	令和5年度	令和4年度	増減額
【行政サービス活動収支差額】	2,069	2,122	▲ 53
【行政サービス活動収入】	17,934	17,733	200
市税収入	8,043	7,859	184
地方譲与税収入	61	61	0
交付金収入	1,163	1,148	14
地方特例交付金収入	30	32	▲ 1
地方交付税収入	457	465	▲ 8
保険料収入	—	—	—
分担金及び負担金収入	39	38	1
使用料及び手数料収入	679	672	7
国・府支出金収入	6,580	6,592	▲ 11
他会計からの繰入金収入	23	22	1
棚卸資産売却収入	0	0	0
受取利息及び配当金収入	73	49	24
その他行政収入	780	790	▲ 9
【行政サービス活動支出】	15,864	15,610	253
給与関係費支出	3,036	3,114	▲ 77
物件費支出	1,829	2,032	▲ 202
維持補修費支出	665	606	58
支払利息及び手数料支出	99	112	▲ 13
扶助費支出	6,413	6,082	330
負担金・補助金・交付金等支出	2,443	2,350	92
他会計への繰出金支出	1,262	1,219	43
その他行政支出	114	91	22

○扶助費支出

【増減説明】

障がい者自立支援給付費や生活保護費の増などにより、前年度に比べ 330 億円増加しています。

○負担金・補助金・交付金等支出

【増減説明】

大阪健康安全基盤研究所施設整備事業費の減などがあるものの、万博関連事業費や新大学キャンパス整備事業費の増などにより、前年度に比べ 92 億円増加しています。

投資活動収支差額は、「資産売却収入」の増などにより、前年度に比べ**95億円**縮小しています。

投資活動

【単位：億円】

	令和5年度	令和4年度	増減額
【投資活動収支差額】	▲ 955	▲ 1,050	95
【投資活動収入】	439	254	184
資産売却収入	327	170	157
基金繰入金（取崩額）	62	30	32
貸付金回収元金収入	48	53	▲ 5
他会計からの繰入金収入	—	—	—
保証金等返還収入	0	0	0
その他投資活動収入	0	0	0
【投資活動支出】	1,394	1,305	89
固定資産取得支出	1,063	916	146
基金積立金	296	353	▲ 56
出資金支出	20	11	8
貸付金支出	13	22	▲ 8
他会計への繰出金支出	—	—	—
保証金等支出	0	1	0
【財務活動収支差額】	▲ 1,204	▲ 1,180	▲ 23
【財務活動収入】	4,488	4,654	▲ 166
地方債収入	1,120	1,041	78
借入金収入	—	—	—
他会計からの繰入金収入	—	—	—
その他財務活動収入	3,367	3,612	▲ 244
【財務活動支出】	5,692	5,834	▲ 142
地方債償還金支出	2,255	2,164	90
借入金償還金支出	—	—	—
リース債務償還金支出	24	21	2
他会計への繰出金支出	—	—	—
その他財務活動支出	3,413	3,647	▲ 234
【当年度現金預金増減額】	▲ 89	▲ 107	18
【前年度末現金預金残高】	820	928	▲ 107
【当年度末現金預金残高】	730	820	▲ 89

○資産売却収入

【増減説明】

長吉地域東部用地や淀川連絡線跡地の土地売却による増などにより、前年度に比べ 157 億円増加しています。

○固定資産取得支出

【増減説明】

淀川左岸線（2期）事業などにより、前年度に比べ 146 億円増加しています。

○基金積立金

【増減説明】

財政調整基金への積立の減などにより、前年度に比べ 56 億円減少しています。

○地方債収入

【増減説明】

臨時財政対策債の減があるものの、新大学キャンパスの整備や市立美術館の魅力向上などに伴う地方債収入の増により、前年度に比べ 78 億円増加しています。

○地方債償還金支出

【増減説明】

元金償還額の増により、前年度に比べ 90 億円増加しています。

財務活動

財務活動収支差額は、「地方債償還金支出」の増などにより、前年度に比べ**23億円**拡大しています。

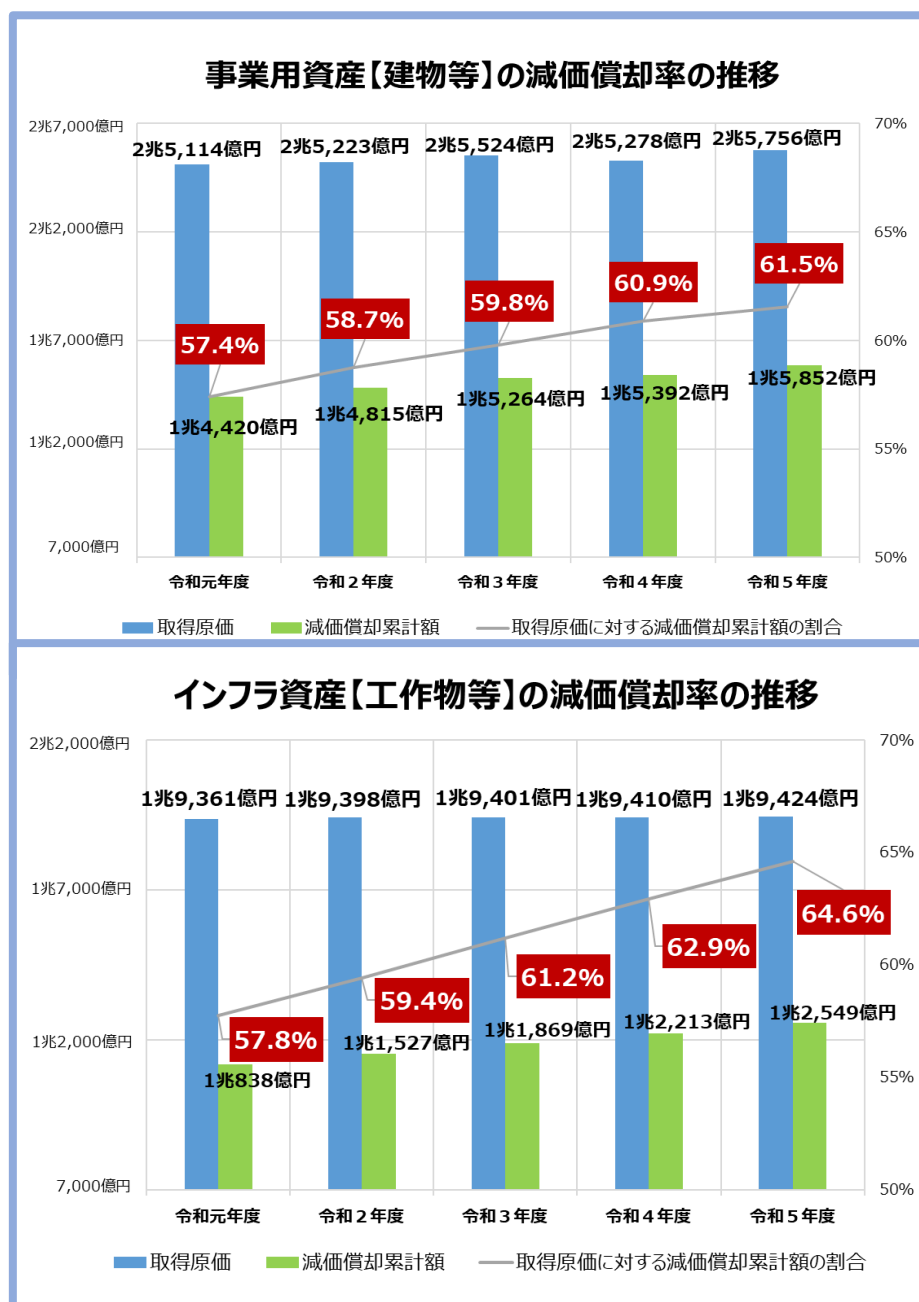
5 一般会計財務諸表からわかること

(1) 有形固定資産減価償却率

○資産の取得原価に対する減価償却累計額の割合

有形固定資産のうち、償却資産の取得原価に対する減価償却累計額の割合を算出することにより、耐用年数に対して資産の取得からどの程度経過しているのかを表します。

▶事業用資産、インフラ資産いずれも減価償却が進んでいることから、更新計画などのアセットマネジメント（資産管理）が重要となっています。



(算定式)

有形固定資産減価償却率 = 減価償却累計額 ÷ 事業用資産(建物等) またはインフラ資産(工作物等)の取得原価

(2) 純資産比率

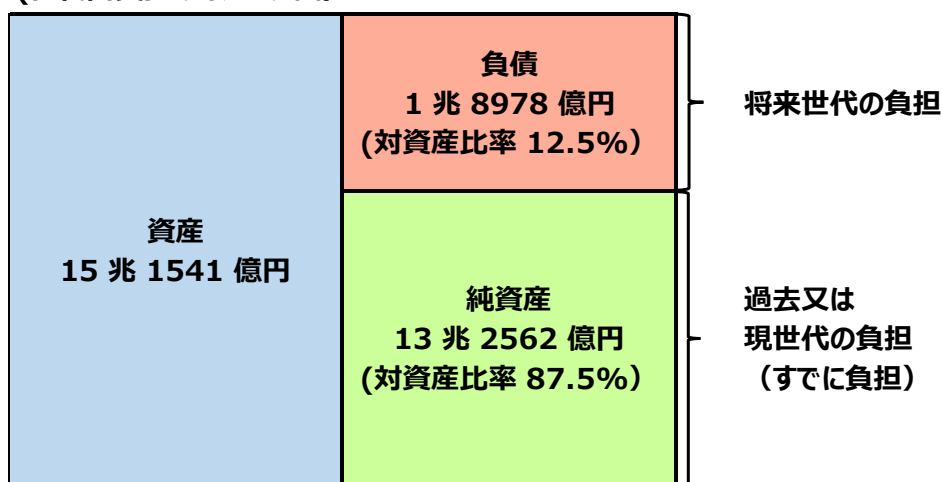
○資産に対する純資産の割合

負債は、将来世代の負担によって資産が形成されていることを示しており、純資産（資産から負債を差し引いたもの）は、過去又は現世代の負担によって資産が形成されていることを示しています。

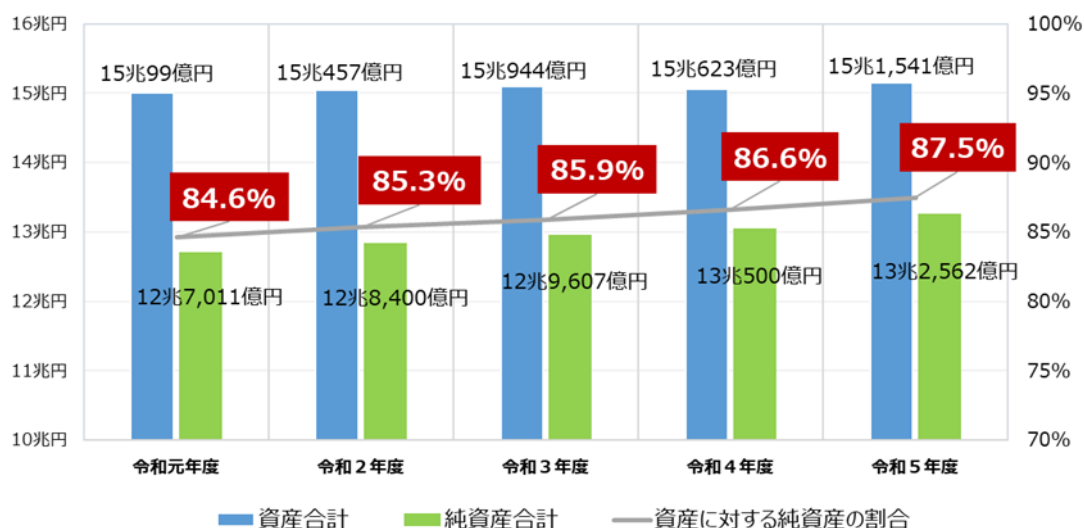
また、資産総額に対する純資産（資産から負債を差し引いたもの）又は負債の割合は、本市が保有する資産が、それぞれどの世代の負担によって形成されているかを示しています。

▶純資産比率は年々増加傾向にあり、過去または現世代の負担により形成された資産が、市民生活や行政サービスを支える都市基盤となっており、将来世代の負担は減少傾向にあります。

(世代間負担のイメージ図)



純資産比率の推移



(算定式)

$$\text{純資産比率} = \text{純資産合計} \div \text{資産合計}$$

(3) 市民1人あたりの資産、負債及び純資産

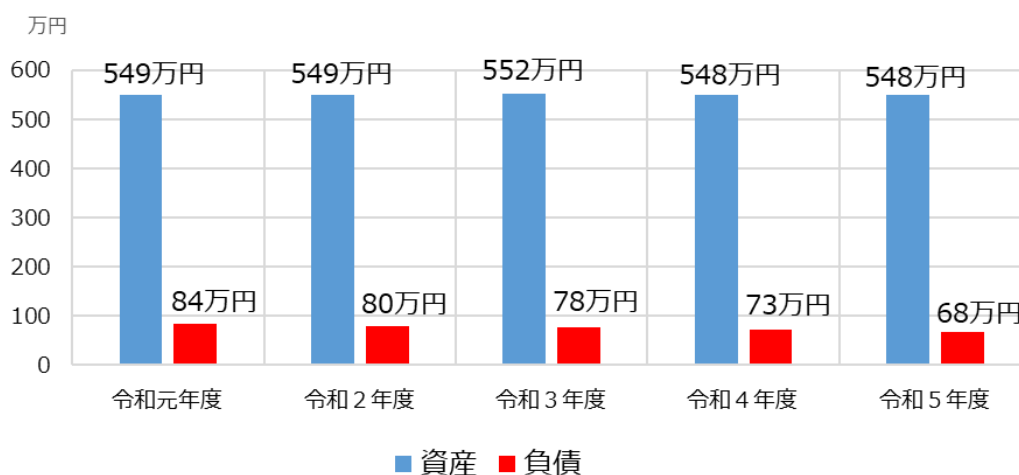
○資産、負債及び純資産を市民1人あたりに換算したもの

- ▶市民1人あたりの資産額は、概ね横ばいとなっています。
- ▶この間、地方債の発行を抑制してきたことなどにより、地方債残高が減少したことで、市民1人あたりの負債額は、年々減少しています。

市民1人あたりの資産等（令和5年度）

資産	負債
548万7千円	68万7千円
	純資産
	480万円

市民1人あたりの資産及び負債の推移



(算定式)

市民1人あたりの資産・負債・純資産 = 資産・負債・純資産合計 ÷ 住民基本台帳人口（各年度末）

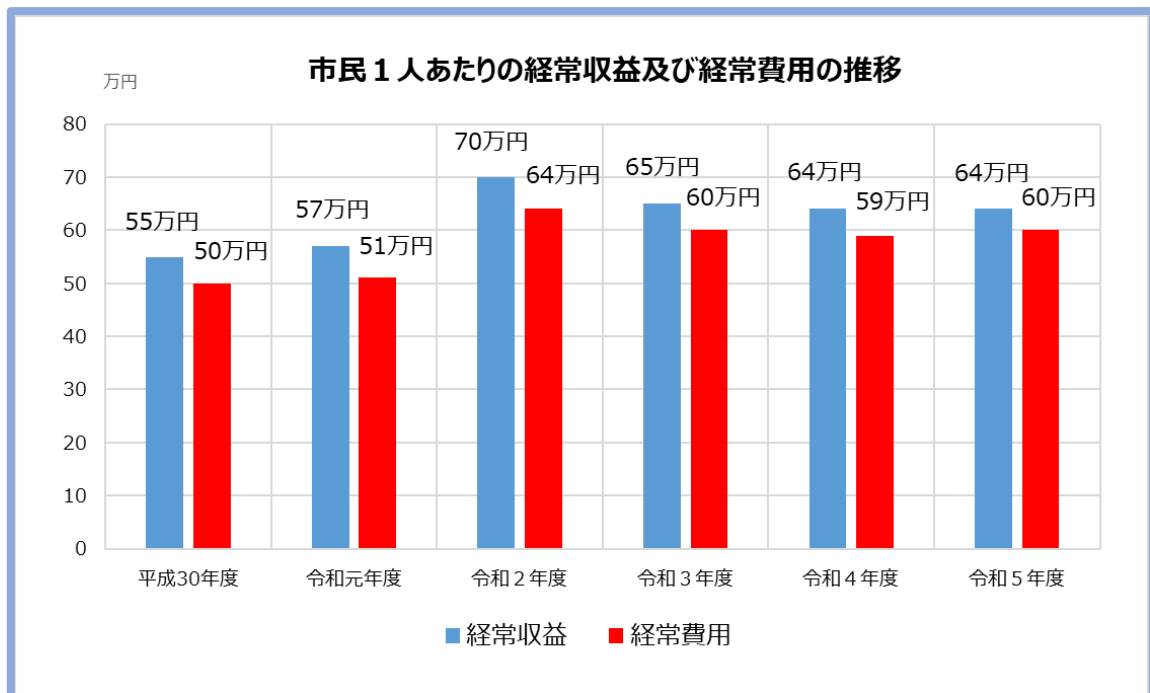
(4) 市民 1 人あたりの経常収益及び経常費用

○経常収益及び経常費用（日常の行政サービス実施の財源となる収益及び費用）を市民 1 人あたりに換算したもの

▶令和 2 年度以降、新型コロナウイルス感染症対策関連経費・物価高騰対応経費等の影響により、市民 1 人あたりの経常収益及び経常費用は、令和元年度以前に比べて高い水準にあります。

市民 1 人あたりの経常収益等（令和 5 年度）

経常費用	経常収益
60 万 2 千円	64 万 9 千円



(算定式)

市民 1 人あたりの経常収益・経常費用 = 経常収益・経常費用 ÷ 住民基本台帳人口（各年度末）

6 特別会計財務諸表（概要）

特別会計の貸借対照表、行政コスト計算書、並びにキャッシュ・フロー計算書は、以下の表のとおりです。

科目		食肉市場 事業会計	駐車場 事業会計	母子父子寡婦福祉 貸付資金会計
貸借 対照表	流動資産	50	422	639
	固定資産	24,914	23,599	1,653
	資産の部合計	24,964	24,021	2,292
	流動負債	136	1	109
	固定負債	24,516	15	1,879
	負債の部合計	24,652	17	1,988
	純資産の部合計	311	24,004	304
行政 コスト 計算書	経常収益	4,301	2,796	10
	経常費用	2,040	3,866	▲ 30
	経常収支差額	2,260	▲ 1,069	41
	特別利益	—	—	—
	特別損失	—	—	—
	特別収支差額	—	—	—
	当年度収支差額	2,260	▲ 1,069	41
キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー 計 算 書	行政サービス活動収入	4,301	2,796	10
	行政サービス活動支出	1,856	1,048	10
	行政サービス活動収支差額	2,444	1,747	—
	投資活動収入	250	—	236
	投資活動支出	6,426	26	124
	投資活動収支差額	▲ 6,176	▲ 26	111
	財務活動収入	4,019	—	—
	財務活動支出	286	1,540	—
	財務活動収支差額	3,732	▲ 1,540	—
	当年度現金預金増減額	—	180	111
	前年度末現金預金残高	—	242	402
	当年度末現金預金残高	—	422	513

【単位：百万円】

国民健康保険 事業会計	心身障害者扶養共済 事業会計	介護保険 事業会計	後期高齢者医療 事業会計	公債費会計
6,089	1	921	3,202	124,704
12,685	18	10,361	282	453,205
18,774	19	11,282	3,485	577,909
225	－	164	44	124,713
2,495	－	1,991	588	453,046
2,720	－	2,156	633	577,759
16,054	19	9,126	2,852	150
295,903	518	311,484	37,398	6,215
298,021	519	314,751	37,157	6,104
▲ 2,118	▲ 1	▲ 3,267	240	111
－	－	－	－	－
798	－	114	89	－
▲ 798	－	▲ 114	▲ 89	－
▲ 2,916	▲ 1	▲ 3,381	151	111
292,979	518	311,123	37,312	6,099
295,989	519	314,133	37,038	6,328
▲ 3,009	▲ 1	▲ 3,009	273	▲ 229
3,339	1	3,155	－	112,350
5,514	0	465	54	98,361
▲ 2,174	1	2,690	▲ 54	13,989
－	－	－	－	234,414
5	－	7	2	248,174
▲ 5	－	▲ 7	▲ 2	▲ 13,759
▲ 5,189	－	▲ 326	216	－
5,189	－	545	2,699	－
－	－	219	2,916	－